



# 目 次

1	公文書館の概要	1
(1)	設置目的	1
(2)	特定歴史公文書等とは	1
(3)	業務内容	1
(4)	沿革	2
(5)	組織	3
(6)	施設等の概要	3
(7)	所蔵する特定歴史公文書等の概要	4
ア	特定歴史公文書等の所蔵数	4
イ	特定歴史公文書	4
ロ	行政資料	4
ハ	寄贈・寄託文書	4
エ	歴史公文書管理システムにおける情報の提供	4
イ	特定歴史公文書等の文書目録件数	5
ロ	デジタルアーカイブの画像数	5
2	令和5年度事業の内容	5
(1)	歴史公文書等の評価選別・収集・保存	5
ア	歴史公文書等の評価選別・収集	5
イ	特定歴史公文書等の移管・追加の状況	6
ロ	特定歴史公文書	6
ハ	行政資料	6
ニ	寄贈・寄託文書	7
ウ	歴史公文書管理システムの運用	7
イ	歴史公文書に係る文書目録の作成数	7
ロ	デジタルアーカイブに係るデジタル画像の整備数	7
(2)	特定歴史公文書等の利用	7
ア	利用請求および処理の状況	7
イ	公文書館の利用状況	8
ウ	当館所蔵資料の利用事例	9
(3)	特定歴史公文書等の普及事業	10
ア	催し物	10
イ	企画展示	10
ロ	関連講座	10

(ウ) 講演会	10
イ 情報発信	10
(ア) 寄稿	10
(イ) ホームページ	11
(ウ) X(旧ツイッター)	11
(4) 滋賀県史の編さん事業	12
ア 県史編さん編集組織	12
イ 情報発信	12
(ア) ミニ展示の開催	12
(イ) 企画展示の開催	13
(ウ) 出張展示の開催	13
(エ) 情報紙の刊行	13
ウ 資料収集	13
(ア) 新聞・県会日誌	13
(イ) 収集・撮影依頼資料	13
(ウ) データベース作成	14
(エ) オーラルヒストリー	14
(オ) 寄贈文書の受入れ	14
エ 学校教育連携事業	14
(5) その他	14
ア 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(全史料協)事業	14
イ 報道	14
※企画展示紹介	17

3 関係例規	19
--------	----

## 1 公文書館の概要

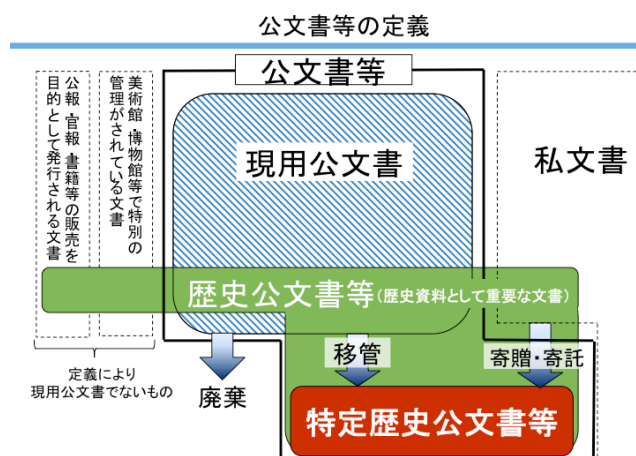
### (1) 設置目的

滋賀県立公文書館は、県民共有の知的資源である県の公文書等のうち、歴史資料として重要な公文書その他の文書を、「特定歴史公文書等」として適切かつ永久に保存するとともに、一般の利用に供することを目的としています。

### (2) 特定歴史公文書等とは

滋賀県公文書等の管理に関する条例（平成31年滋賀県条例第4号）において、県の機関および県設立地方独立行政法人の組織および機能ならびに政策の検討過程、決定、実施および実績に関する重要な情報、その他歴史的に重要な情報等が記録された公文書その他の文書を「歴史公文書等」と定めており（第2条第3項）、「歴史公文書等」のうち、次に掲げるものを「特定歴史公文書等」と定めています（第2条第4項）。

- ①同条例の規定により公文書館に移管されたもの
- ②法人その他の団体（県および県設立地方独立行政法人を除く。）または個人から公文書館に寄贈され、または寄託されたもの



### (3) 業務内容

当館の業務は大きく分けて、次の4つがあります。

#### ア 歴史公文書等の評価選別・収集・保存

保存期間が満了した公文書や、寄贈・寄託の申出を受けた資料のうち、歴史資料として重要であると判断したものは、公文書館へ移管・収集して、永久に保存します。

#### イ 特定歴史公文書等（所蔵資料）のレファレンス

所蔵資料の閲覧、複写、利用相談等を行います。

#### ウ 特定歴史公文書等の普及事業

所蔵資料の新たな価値を見出し、利用促進を図るために次の業務を行います。

- ・企画展示の開催
- ・講演会、講座の開催
- ・情報紙、紀要等の刊行
- ・デジタルアーカイブの公開
- ・教育機関、図書館、博物館等との連携

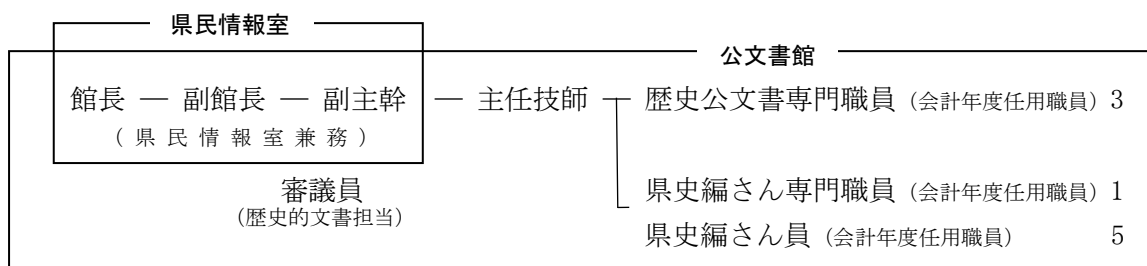
#### エ 滋賀県史の編さん事業

滋賀の文化を守りつつ、時代に応じて変化し続けることによって発展してきた本県の歩みや先人の努力と知恵を振り返り、県民がその歴史を学ぶことに寄与することなどを目的として、令和4年度に制定した「滋賀県史編さん大綱」に基づき、本格的に着手します。

#### (4) 沿革

昭和 62 年(1987 年) 9 月	公文書センターの竣工
昭和 63 年(1988 年) 4 月	滋賀県公文書等の公開に関する条例を施行
平成 18 年(2006 年)11 月	滋賀県公文書保存活用検討懇話会が提言を知事に提出
平成 19 年(2007 年) 4 月	「滋賀県歴史的文書の閲覧等に関する要綱」等を策定
平成 20 年(2008 年) 6 月	県政史料室の開設
平成 22 年(2010 年)12 月	歴史的文書解説講座の開始（職員対象）
平成 23 年(2011 年) 1 月	県内公文書館担当者意見交換会を開始 (翌年に県内歴史的公文書等担当者会議と改称) 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(全史料協)に加入
平成 25 年(2013 年) 3 月	「滋賀県行政文書」9,068 冊が県有形文化財に指定
平成 25 年(2013 年) 9 月	『公文書でたどる近代滋賀のあゆみ』（サンライズ出版)を刊行
平成 27 年(2015 年) 6 月	進駐軍関係(涉外)の行政文書 154 冊を歴史的文書に追加
平成 28 年(2016 年) 7 月	行政資料 614 点、行政文書 14 冊を歴史的文書に追加
平成 28 年(2016 年)11 月	情報紙『滋賀のアーカイブズ』を創刊
平成 30 年(2018 年) 1 月	明治 150 年特別展「湖国から見た明治維新」を開催(～19 年 1 月)
平成 31 年(2019 年) 1 月	ツイッターアカウントを開設
平成 31 年(2019 年) 3 月	滋賀県公文書等の管理に関する条例、滋賀県立公文書館の設置 および管理に関する条例を公布
令和 2 年(2020 年) 4 月	滋賀県公文書等の管理に関する条例、滋賀県立公文書館の設置 および管理に関する条例を施行 県立公文書館の開館
令和 3 年(2021 年) 3 月	開館記念誌『歴史公文書が語る湖国一明治・大正・昭和の滋賀 県一』刊行
令和 4 年(2022 年) 2 月	県政 150 周年記念展を開催
令和 4 年(2022 年)10 月	公文書館所蔵資料指導活用研究会 公開授業実施
令和 5 年(2023 年) 2 月	滋賀県史編さん大綱制定
令和 5 年(2023 年) 4 月	滋賀県史編さん事業開始

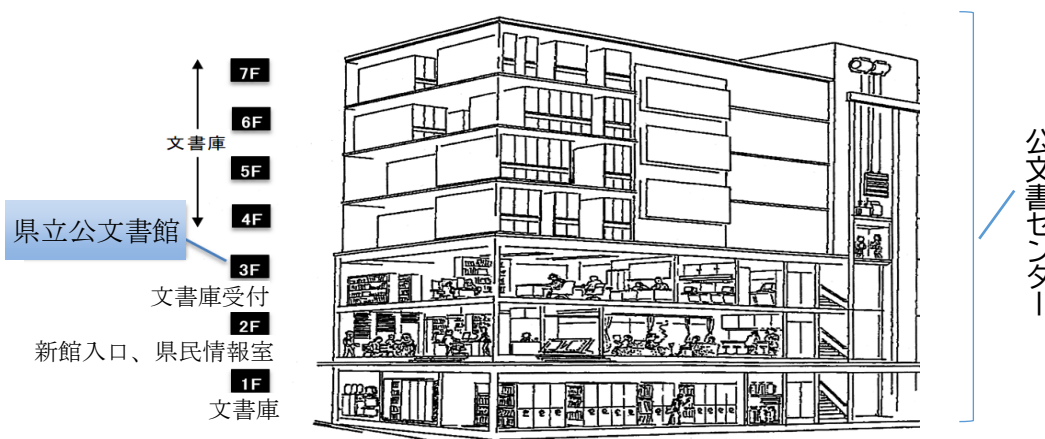
(5) 組織 (令和5年(2023年)4月1日現在)



合計 14 名

(6) 施設等の概要

所在地：滋賀県庁新館 3 階（県本庁舎に併設）



位置	名称	面積	主な用途
4～7階	文書庫	各618㎡	文書保存箱で50,000箱収蔵可能
3階	<b>滋賀県立公文書館</b>	547㎡	特定歴史公文書等の閲覧、展示、県史編さん
	文書庫（現用）受付		事務室、文書庫（現用）受付・閲覧
2階	県民情報室	275㎡	公文書公開窓口、行政・統計資料等の開架閲覧
1階	文書庫、倉庫等	311㎡	主に図面・印刷物を収納

## (7) 所蔵する特定歴史公文書等の概要

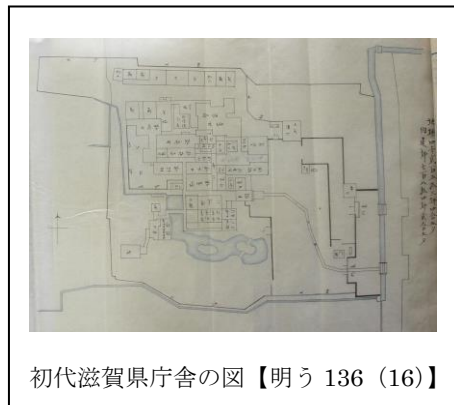
### ア 特定歴史公文書等の所蔵数

令和6年3月末現在、当館に所蔵している特定歴史公文書等は次のとおりです。

#### (ア) 特定歴史公文書 28,148冊

県職員が職務上作成し、または取得した文書で、公文書館に移管されたものです。

明治～昭和戦前期の9,068冊は、平成25年3月に滋賀県指定有形文化財（歴史資料）に指定されました。



初代滋賀県庁舎の図【明う 136 (16)】

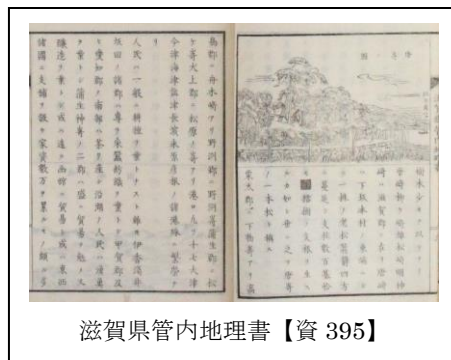
#### (イ) 行政資料 681点

県が保管していた行政刊行物・図書・写真等のことです。

滋賀県日誌…24点

滋賀県会歴史…35点

滋賀県史（府県史料）…263点 等



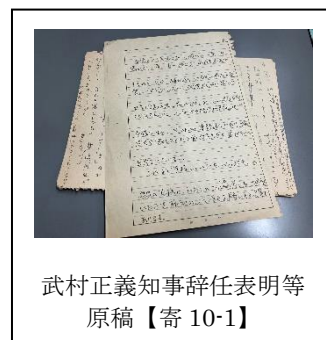
滋賀県管内地理書【資 395】

#### (ウ) 寄贈・寄託文書 131点

県にゆかりの深い個人・団体から寄贈・寄託された文書です。

滋賀県ふるさと創生エコーはがき集…1点

旧県庁舎写真帳…1点 等



武村正義知事辞任表明等  
原稿【寄 10-1】

## イ 歴史公文書管理システムにおける情報の提供

特定歴史公文書等の効率的な管理および利用者の利便性向上のため、開館に合わせて、特定歴史公文書等の一元的管理およびインターネット上での目録検索やデジタルアーカイブの閲覧等を行えるシステムを整備し、運用しています。

(ア) 特定歴史公文書等の文書目録<sup>\*</sup>件数 900,924 件

当システム上で公開している文書目録件数です。

※「文書目録」：当館が所蔵している特定歴史公文書等の情報を整理したもの（請求番号・編次・件名・作成年月日・差出人・宛先人等）

(イ) デジタルアーカイブの画像数 42,917 コマ

ニーズが高い資料として、社寺明細帳、旧村絵図のデジタル画像を当システム上で公開しています。



デジタルアーカイブの検索結果画面

## 2 令和5年度事業の内容

### (1) 歴史公文書等の評価選別・収集・保存

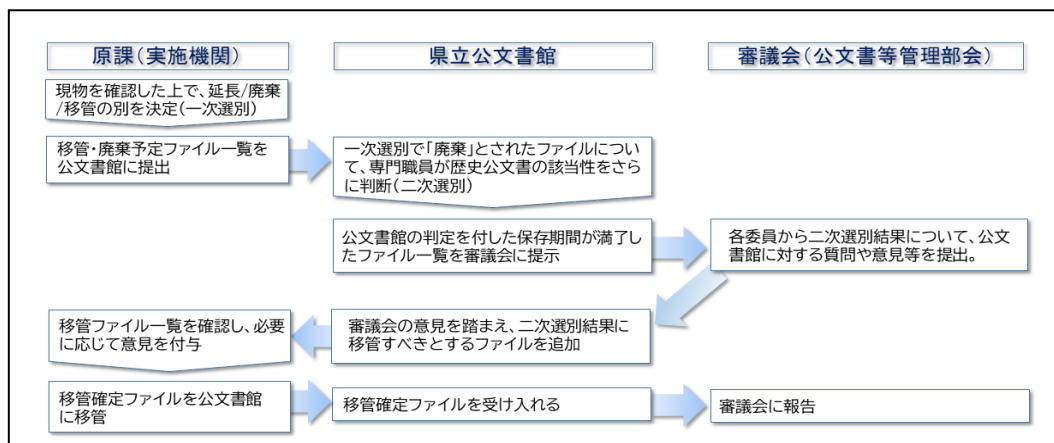
#### ア 歴史公文書等の評価選別・収集

本県では、令和2年4月に施行された滋賀県公文書等の管理に関する条例に基づき、保存期間が満了した現用公文書のうち歴史資料として重要なものを順次公文書館に移管する仕組みを整え、令和2年度から移管を行っています。

移管を受けた公文書や、寄贈・寄託の申出を受けた資料のうち歴史資料として重要であると判断し収集したものは、公文書館において永久に保存します。

表1が「歴史公文書等の評価選別のフロー図」です。この手順を踏まえて、表2のとおり令和5年度における選別を実施し、移管を行いました。

(表1) 歴史公文書等の評価選別のフロー図





(表2) 令和5年度における歴史公文書等の選別結果

ファイルの種類	選別対象ファイル数 (冊)	移管確定ファイル数 (冊)	移管率 (%)
令和4年度保存期間満了文書	97,742	1,651	1.69

イ 特定歴史公文書等の移管・追加の状況

令和5年度中における特定歴史公文書等の移管・追加の状況は次のとおりです。

(ア) 特定歴史公文書

区分	開館(令和 2年4月) 時(冊)	令和3年 3月移管 (冊)	令和4年 3月移管 (冊)		令和5年 3月移管 (冊)		令和6年 3月移管 (冊)	合 計
			選別	その他	選別	その他		
明治期	4,187	0	0	0	1	0	0	4,188冊
大正期	1,598	3	0	0	0	0	0	1,601冊
昭和戦前期	3,297	6	5	0	5	0	0	3,313冊
昭和戦後期	2,844	1,084	3,086	157	5,600	6	731	13,508冊
平成期	1,264	1,149	760	81	1,361	1	918	5,534冊
令和期	0	0	0	0	2	0	2	4冊
合 計	13,190	2,242	3,851	238	6,969	7	1,651	28,148冊

(イ) 行政資料

開館(令和2年 4月)時(点)	令和3年3月 移管(点)	令和4年3月 移管(点)	令和5年3月 移管(点)	令和6年3月 移管(点)	合 計
614	34	2	9	22	681点

(ウ) 寄贈・寄託文書

開館(令和2年4月)時(点)	令和3年3月追加(点)	令和4年3月追加(点)	令和5年3月追加(点)	令和6年3月追加(点)	合計
52	1	4	37	37	131点

ウ 歴史公文書管理システムの運用

システム運用に係る文書目録の作成や所蔵資料のデジタル画像の整備を、以下のとおり行いました。

(ア) 歴史公文書に係る文書目録の作成数

	2月	3月	計
ファイル数(冊)	787	870	1,657
件数(件)	3,424	3,796	7,220
従事日数(日)	19	20	39

(イ) デジタルアーカイブに係るデジタル画像の整備数

13,910 コマ

(2) 特定歴史公文書等の利用

ア 利用請求\*および処理の状況

各月ごとの特定歴史公文書等の利用請求および処理の状況は、下表のとおりでした。

\*「利用請求」：滋賀県公文書等の管理に関する条例第13条第1項の規定による請求

月	請求件数	前月繰越	処理対象件数			平均日数	延長件数	対象資料		利用の制限			
			取下げ	決定	処理中			冊数	件数	全部利用	一部利用	全部制限	
4月	9	2	11	1	3	7	17.8	0	45	236	5	3	0
5月	6	7	13	0	11	2	11.0	0	55	74	6	0	0
6月	14	2	16	0	7	9	22.2	1	107	233	13	1	0
7月	8	9	17	0	10	7	22.0	0	60	110	7	1	0
8月	13	7	20	0	8	12	20.9	0	108	228	11	2	0
9月	14	12	26	1	19	6	16.5	0	128	245	10	3	0
10月	10	6	16	2	10	4	12.0	0	168	421	8	0	0
11月	12	4	16	0	11	5	13.7	0	168	369	11	1	0
12月	7	5	12	0	9	3	20.6	1	43	125	6	1	0
1月	10	3	13	4	6	3	12.0	0	24	39	6	0	0
2月	11	3	14	0	6	8	20.8	0	51	83	6	5	0
3月	8	8	16	1	9	6	18.3	0	37	110	6	1	0
合計	122		124	9	109		17.8	2	994	2273	95	18	0

## イ 公文書館の利用状況

月ごとの当館の利用状況は、下表のとおりでした。

事業内容		単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用	1.利用請求	請求件数	9	6	14	8	13	14	10	12	7	10	11	8	122
		冊	45	55	107	60	108	128	168	168	43	24	51	37	994
		資料件数	236	74	233	110	228	245	421	369	125	39	83	110	2,273
	2.移管元実施機関による利用請求	件	0	6	4	1	3	5	7	5	6	5	5	6	53
		冊	0	30	21	5	14	17	33	60	23	20	23	24	270
	3.簡便な利用	件	4	13	8	10	7	6	5	6	4	6	4	8	81
		冊	4	31	37	25	30	18	9	27	4	20	5	13	223
		資料件数	89	809	655	74	187	841	13	1,309	21	326	29	24	4,377
	4.原本の特別利用	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		冊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		資料件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.特別公務利用	件	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
		冊	30	0	0	0	0	0	0	0	8	2	0	0	40
	6.館外貸出	件	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
		冊	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
7.資料の利用	一般	人	15	35	12	32	17	23	18	23	31	17	16	33	272
	移管元実施機関	人	0	5	4	1	3	5	10	5	7	6	7	8	61
	合計	人(☆)	15	40	16	33	20	28	28	28	38	23	23	41	333
8.写しの交付	来館	人	0	0	1	2	2	2	0	1	0	0	0	0	8
		枚	0	0	404	7	97	7	0	4	0	0	0	0	519
	郵送	人(☆)	0	2	2	1	1	4	1	3	1	1	1	0	17
		枚	0	983	6	4	151	320	2	206	145	3	175	0	1,995
	合計	人	0	2	3	3	3	6	1	4	1	1	1	0	25
枚		0	983	410	11	248	327	2	210	145	3	175	0	2,514	
9.レファレンス	来館	人	15	7	2	5	19	27	9	4	5	4	8	9	114
	文書・電信	人	22	11	12	10	21	9	10	12	3	4	8	2	124
	合計	人(☆)	37	18	14	15	40	36	19	16	8	8	16	11	238
普及	10.展示見学	展示11	人	58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58
		展示12	人	17	68	42	26	-	-	-	-	-	-	-	153
		展示13	人	-	-	-	21	45	82	64	-	-	-	-	212
		展示14	人	-	-	-	-	-	-	21	42	25	32	-	120
		県史1	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	40	50
	合計	人(☆)	75	68	42	47	45	82	85	42	25	50	40	50	651
11.行事	講座	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	講演会	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県庁見学	人	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	その他	人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	人(☆)	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9
12.アクセスユーザー数	ホームページ	件	753	713	912	87	0	0	0	0	0	0	0	0	2,465
	検索システム	件	233	279	292	39	0	0	0	0	0	0	0	0	843
	デジタルアーカイブ	件(☆)	45	46	48	6	0	0	0	0	0	0	0	0	145
	デジタル企画展示	件(☆)	143	193	76	8	0	0	0	0	0	0	0	0	420
13.X(旧ツイッター)	フォロワー数	人	1,078	1,085	1,112	1,112	1,146	1,146	1,155	1,155	1,160	1,166	1,166	1,187	-
	フォロワー増加数	人	1	7	27	0	34	0	9	0	5	6	0	21	110
利用者数(☆の合計)		人	315	367	198	119	106	150	133	89	72	82	80	102	1,813

※1「利用請求」：滋賀県公文書等の管理に関する条例第13条第1項の規定による請求

※2「移管元実施機関による利用請求」：滋賀県公文書等の管理に関する条例第23条の規定による請求

※3「簡便な利用」：滋賀県特定歴史公文書等の利用等に関する規則第18条第1項の規定による閲覧申込

※4「アクセスユーザー数」：月単位のユニークユーザー数(7月以降、集計サービスの終了により集計ができていません)。

## ウ 当館所蔵資料の利用事例

当館所蔵資料を利用した論文、書籍等として利用者から報告のあった事例は、下表のとおりでした。

利用者区分	掲載資料（放送）名	受領月
個人	滋賀の石橋とマンポ 石造りの橋と隧道・地下水路トンネルめぐり	2023年4月
個人	Ryukoku Journal of Peace and Sustainability 2021	2023年5月
個人	龍谷大学 里山学研究センター 2022年度年次報告書	2023年5月
個人	水利科学 No.390 2023	2023年5月
個人	カワウと森と人 温故知新からのアプローチ	2023年6月
公務	地域の歴史から学ぶ災害対応 日本各地につたわる伝統知・地域知	2023年6月
個人	KSKQ 京都福祉の展望 vol12	2023年7月
個人	日本大学 大学史ニュース 第25号	2023年8月
個人	国立国会図書館 カレントウェアネス-E No.462	2023年8月
公務	第83回防災カフェ 災害対応の知は歴史のなかに～史資料、景観、古老のお話～	2023年9月
公務	議会政治の軌跡-(1期)初期議会から隈板内閣成立まで- 展覧会	2023年9月
個人	令和5年度 南志賀中 自治会瓦版 3号	2023年11月
公務	鉄道が結ぶ長浜と大府	2024年2月
個人	近江学 第15号	2024年2月

### (3) 特定歴史公文書等の普及事業

所蔵資料の新たな価値を見出し、利用促進を図るために次の業務を行いました。

#### ア 催し物

##### (ア) 企画展示

特定歴史公文書等について広く県民の方々に知っていただくため、近代滋賀の歴史の中から多彩なテーマを選び、当館にて所蔵文書の展示を4回にわたって行いました。

回	タイトル	期間	見学者数 (人)
12	滋賀県の教育～湖国の学び舎～	令和 5.4.24～7.20	153
13	災害時こそ手を取りあって -地震・水害・台風-	令和 5.7.24～10.19	184
14	滋賀県からみた琵琶湖疎水	令和 5.10.23～令和 6.1.18	120
	新聞記事からみた明治の湖国 (第1回県史編さん企画展)	令和 6.1.22～5.23	108
	合計		565

・新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、パソコン等で展示図録(pdf)をご覧くださいよう案内しました。

・企画展示の詳細は、P17～P19

・見学者数(人)は展示期間中(第1回県史編さん企画展欄は3/31まで)の人数

(イ) 関連講座 なし

(ウ) 講演会 なし

#### イ 情報発信

##### (ア) 寄稿

(公財)びわ湖芸術文化財団が年4回発行する文化情報誌『湖国と文化』の連載コラムに当館職員が執筆しています。

- ・歴史の玉手箱 27 「幻の『日本横断運河』」(令和5年4月1日発行)
- ・歴史の玉手箱 28 「明治期の教育者たち」(令和5年7月1日発行)
- ・歴史の玉手箱 29 「大嘗祭と滋賀県」(令和5年10月1日発行)
- ・歴史の玉手箱 30 「大震災時の救援活動」(令和6年1月1日発行)

## (イ) ホームページ

当館のホームページでは、公文書館が企画する展示・講演会などの催し物案内や、情報紙の刊行案内、当館の業務・行事の紹介、利用案内などを掲載しています。

また、所蔵資料検索システム等の各種機能を提供しています。

デジタル展示をご覧になることもできます。



ホームページ画面

## (ウ) X (旧ツイッター)

情報発信を強化する一環として、平成31年1月(旧県政史料室時代)にツイッター(Twitter)を開設しました。

当アカウントでは、現在、公文書館が企画する展示・講演会などの催し物案内や、情報紙の刊行案内、当館の業務・行事の紹介、県内のアーカイブズ情報などを掲載しています。

○アカウント名：

滋賀県立公文書館 (@shiga\_archives)

○掲載情報：

- ・公文書館が企画する展示・講演会などの催し物案内
- ・情報紙『滋賀のアーカイブズ』の刊行案内
- ・公文書館の業務・行事の紹介
- ・滋賀県内のアーカイブズ情報
- ・その他



月(末)	フォロワー数(月末)	フォロワー増加数	投稿数
前年度末	1,077		
4	1,078	1	1
5	1,085	7	1
6	1,112	27	2
7	1,112		3
8	1,112		5
9	1,146	34	1
10	1,155	9	2
11	1,155		
12	1,160	5	1
1	1,166	6	1
2	1,166		1
3	1,187	21	
合計		110	18

#### (4) 滋賀県史の編さん事業

##### ア 県史編さん編集組織

「滋賀県史編さん大綱」に基づき、県史編さん編集組織(県史編さん会議、県史編集会議、県史編集会議専門部会<それぞれの会議に有識者委員を委嘱>)を設置し、「滋賀県史」の発刊に向け会議を開催し、議論等を重ねました。

##### イ 情報発信

##### (ア) ミニ展示の開催

別掲の企画展示、出張展示とは別に県史編さん事務局として以下のミニ展示を実施しました。

期 間	タ イ ト ル
令和 5. 6. 12～8. 4	警察文書でたどる大津事件
令和 5. 8. 7～9. 27	東久邇宮御成に見る戦時下の滋賀県
令和 5. 9. 28～12. 1	滋賀県政百年記念事業
令和 5. 12. 4～令和 6. 2. 2	滋賀県における社会事業団体
令和 6. 2. 5～3. 29	三井寺と滋賀の近代

### (イ) 企画展示の開催

別掲 P10、P17 のとおり、企画展示を実施しました。

### (ウ) 出張展示の開催

滋賀県立図書館で、以下の出張展示を実施しました。

期 間	タ イ ト ル
令和 6. 2. 28～4. 26	警察文書でたどる大津事件/東久邇宮御成に見る戦時下の滋賀県

### (エ) 情報紙の刊行

#### ・『滋賀のアーカイブズ』

当館が発行する情報紙で、県史編さんの進捗状況や調査・収集した資料の照会等を掲載しています。

・『滋賀のアーカイブズ 第 14 号』(第 1 回滋賀県史編さんだより) 令和 5 年 (2023 年) 9 月 30 日

・『滋賀のアーカイブズ 第 15 号』(第 2 回滋賀県史編さんだより) 令和 6 年 (2024 年) 3 月 31 日



## ウ 資料収集

関係機関・団体から県史編さん事務局として資料収集を実施しました。

### (ア) 新聞・県会日誌

- ・ 京都新聞(1881 年～1901 年):7,579 コマ(目録は当館 Web サイトで 公開予定)
- ・ 立憲政党新聞(1882 年～1884 年):111 コマ
- ・ 県会日誌(1879 年～1898 年):13,910 コマ(当館 Web サイトで公開予定)

合計:21,600 コマ

### (イ) 収集・撮影依頼資料

- ・ 滋賀県特定歴史公文書等(滋賀県立公文書館蔵):18,162 コマ
- ・ 大津師範学校関係文書(滋賀大学附属図書館蔵):4,147 コマ
- ・ 農業水利及土地調査書(滋賀県立図書館蔵):1,820 コマ
- ・ 滋賀県学事年報等(滋賀大学附属図書館蔵):1,672 コマ
- ・ 淡海学園関係文書(淡海学園蔵):471 コマ



- ・琵琶湖水政審議会関係文書等(琵琶湖保全再生課蔵):402 コマ
- ・滋賀県観光叢書(滋賀県立図書館蔵):362 コマ
- ・県内自治体史:336 コマ(電子式複写を除く)
- ・饗庭野演習場関係記事等(滋賀日日新聞等):137 コマ
- ・近江商人関係文書(滋賀大学経済学部附属史料館蔵):186 コマ
- ・琵琶湖総合開発関係記事(滋賀日日新聞等):89 コマ

合計:27,784 コマ

#### (ウ) データベース作成

- ・県幹部職員一覧:明治期(当館 Web サイトで公開)
- ・日本諸会社役員録:1898年、1907年、1921年
- ・工場通覧:1909年
- ・日本全国商工人名録:1898年、1914年

#### (エ) オーラルヒストリー

- ・國松善次氏(元県知事):4回(8/31、11/6、1/22、3/12)

#### (オ) 寄贈文書の受入れ

- ・滋賀県職員寄贈文書(ポスター等):37点
- ・今井紘一関係文書(環境保全関係):165点

### エ 学校教育連携事業

県史編さんの成果の学校教育における活用を図り、子どもを含む後世の幅広い世代に県の歴史を伝えるため、滋賀県史の学校教育活用ワーキンググループを設置しました。

### (5) その他

#### ア 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(全史料協)事業

全史料協近畿部会事務局を令和5年6月に引き受け(任期2年、令和7年6月まで)、所要の事業を担当しました。

#### イ 報道

当館および当館の催し物等について報道された内容は、次の表のとおりでした。

媒体	タイトル	報道機関名等	報道年月日
新聞	滋賀と短歌 関係に焦点 季刊誌「湖国と文化」春号発刊	京都新聞	令和 5.4.4
新聞	<わたシガ名探偵！> 治水利水案 公文書に残る	中日新聞	令和 5.4.9
新聞	湖国 情熱の教育風土 滋賀県立公文書館で小学校創立推進 150 年企画展	京都新聞	令和 5.5.11
新聞	明治-戦前、教育の足跡 県立公文書館で教科書や制服図案を展示	中日新聞	令和 5.5.14
新聞	滋賀県史編さん会議委員を募集 県立公文書館	読売新聞	令和 5.5.23
テレビ	戦後 78 年戦時中の金属回収から「湖国とぼん鐘」守った技師	NHK 大津	令和 5.8.8
新聞	湖国の銃後④ 農村も「聖戦」の歯車に	京都新聞	令和 5.8.17
テレビ	地域の文化財 ぼん鐘を守った技師	NHK 総合	令和 5.8.22
新聞	災害忘れず次に生かして	中日新聞	令和 5.8.29
新聞	米や教科書 湖国から送る 関東大震災 100 年振り返る	京都新聞	令和 5.8.31
新聞	関東大震災 100 年 滋賀の支援記録	朝日新聞	令和 5.9.1
新聞	記録にみる助け合い精神	毎日新聞	令和 5.9.1
テレビ	滋賀県に大きな被害をもたらした災害を振り返る 大津市で企画展	NHK 大津	令和 5.9.1
テレビ	関東大震災から 100 年 「防災の日」各地で企画展	びわ湖放送	令和 5.9.1
新聞	関東大震災(1923 年)直後に「朝鮮人」など取締強化 県公文書に記録	滋賀民報	令和 5.9.3
テレビ	滋賀県に大きな被害をもたらした災害を振り返る 大津市で企画展	NHK 大阪	令和 5.9.5
テレビ	おうみ! かわら版	ZTV 滋賀放送局	令和 5.9.15
ラジオ	しが防災応援ラジオ	NHK ラジオ大津	令和 5.9.15
新聞	滋賀でもかつて大災害が… "教訓いかして!"県が企画展	滋賀民報	令和 5.9.17
新聞	琵琶湖疏水計画書や記録を企画展で紹介 県公文書館	中日新聞	令和 5.10.24

テレビ	滋賀県が編さんを進める「県史」の広報のあり方など検討	NHK 大津	令和 5.11.14
テレビ	滋賀県史編さん会議	びわ湖放送	令和 5.11.14
新聞	県史編集過程 積極的に発信 明治以降の150年 滋賀県史編さん会議が初会合	京都新聞	令和 5.11.15
新聞	新しい県史への期待高まる	滋賀報知新聞	令和 5.11.30
テレビ	滋賀 全国に投下「模擬原爆」大津での被害など伝える講演会	NHK 大津	令和 6.1.20
新聞	滋賀県が編さんを進める「県史」の準備作業として明治初期からの京都新聞(前身の新聞も含む)の記事を網羅的に調査	京都新聞	令和 6.2.9
新聞	大津事件 捜査の新資料…(①面)、実相生々しく…(③⑩面)	読売新聞	令和 6.2.19
テレビ	西郷隆盛直筆書簡 100年ぶりに滋賀で発見	毎日放送	令和 6.3.22
新聞	大久保利通の肖像写真「醜体」と酷評	産経新聞	令和 6.3.22
新聞	西郷隆盛が大久保利通へ宛てた直筆の書簡、原本で再発見	読売新聞	令和 6.3.23
新聞	西郷の書簡、1世紀ぶりに発見	朝日新聞	令和 6.3.23
テレビ	西郷隆盛の直筆書簡 滋賀で確認	NHK 大阪	令和 6.3.23
新聞	西郷隆盛が大久保利通の肖像写真をあざ笑う	中日新聞	令和 6.3.23
新聞	西郷隆盛が大久保利通に宛てた書簡、滋賀で100年ぶりに発見	京都新聞	令和 6.3.23

## ～～企画展示紹介～

### ☆展示 12 「滋賀県の教育～湖国の学び舎～」

(期間：令和5年4月24日～7月20日)

2023年は、明治6年(1873年)2月8日初代滋賀県令松田道之により小学校設立告諭が発出されて150年の節目の年です。

前年の8月、政府によって行われた学生発布に基づき、滋賀県内でも次々と学校創立の準備が整えられていきました。

その内訳は小学校をはじめとして、推し進められる開化政策に基づいた滋賀県立学校や教師養成機関である大津師範学校など、多岐にわたります。また人材面においても滋賀県教育会に多大な影響を与えたウィリアム・メレル・ヴォーリズやその妻で女性教育に尽力したヴォーリズ満喜子など著名な教育者を輩出しました。

今回の展示では、明治初年から昭和戦前期まで県内教育にかかわる資料を展示しました。



### ☆展示 13 「災害時こそ手を取りあって —地震・水害・台風—」

(期間：令和5年7月24日～10月19日)

2023年は、大正12年(1923年)9月1日に起きた関東大震災から100年目を迎えます。

この未曾有の災害が発生した当時、滋賀県から東京府(現・東京都)などの被災地への医師の派遣・救援物資の輸送が行われました。この時代から他地域への被災地支援の動きがあったことがうかがえます。

一方で滋賀県内でも様々な災害が発生し、その度に被災地で救援活動、支援活動が行われました。大きな被害をもたらした災害の例として姉川地震、琵琶湖大水害、室戸台風を取り上げ、当時の状況を振り返りました。

今回の展示では、閲覧いただく方々に災害を史上の事実というだけではなく、「自分のこと」だという意識を高めていただけるような展示としたいと思います。当時の人々がどのよ



うに災害に向き合い、助けあい、乗り越えてきたのかを、写真資料も交えて紹介しました。

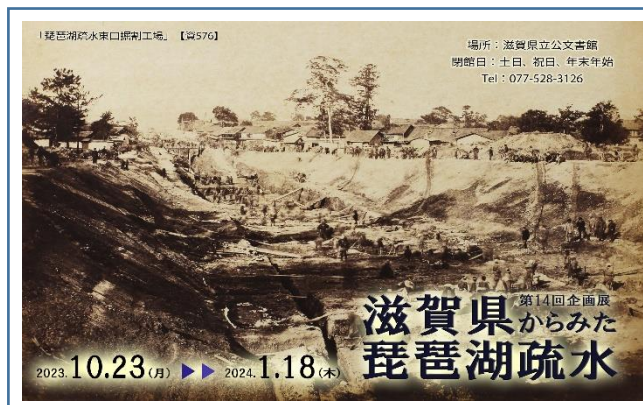
## ☆展示 14 「滋賀県からみた琵琶湖疎水」

(期間:令和5年10月23日～令和6年1月18日)

明治23年(1890年)3月の完成以降、今もなお現役の都市基盤施設として京都を支えている琵琶湖疎水は、京都と滋賀の関係を語る上で度々話題にのぼりますが、開削当時の人々はどのように感じていたのでしょうか。当館所蔵の資料を紐解いていくと、そこに切実な問題があったことがわかります。

明治16年(1883年)に、琵琶湖と京都をつなぐ琵琶湖疎水計画を京都府から知らされた本県は、それ以降どのような対応を行ってきたのでしょうか。また、人々にはどのような影響があったのでしょうか。

今回の展示では、この明治の一大プロジェクトを水の供給源である滋賀県の視点から紹介しました。



## ☆第1回県史編さん企画展 「新聞記事からみた明治の湖国」

(期間:令和6年1月22日～5月23日)

令和5年度から当館では、滋賀県が誕生した明治5年(1872年)からの150年間を対象とする県史編さん事業を進めており、その資料収集の一環として、本県に関わる新聞記事を集めています。

明治維新以降の日本では、政府が推し進める近代化政策の中で様々なことが目まぐるしく変わっていきました。本県もその例外ではなく、交通機関の発達は、琵琶湖の湖上交通として汽船を導入するに至り、またハワイ移民のように滋賀県から海外に向かっていく人々も生み出していきます。

そして近代国家を目指す中で選挙の実施や学校教育などに代表される政治・社会制度の大きな変化、あるいは天智天皇顕彰のような国家の歴史への関心の高まりなどが生じてきます。

今回の展示では、このような政治・社会の変を映し出す新聞記事等を手がかりに、明治の湖国の印象的な6つのトピックスを紹介しました。



---

### 3 関係例規

---

- [滋賀県公文書等の管理に関する条例（平成 31 年滋賀県条例第 4 号）](#)
- [滋賀県立公文書館の設置および管理に関する条例（平成 31 年滋賀県条例第 6 号）](#)
- [滋賀県特定歴史公文書等の利用等に関する規則（令和 2 年滋賀県規則第 13 号）](#)
- [滋賀県文書管理規程（平成 17 年滋賀県訓令第 14 号）](#)
- [特定歴史公文書等の利用に関する事務取扱要領](#)
- [滋賀県立公文書館における滋賀県公文書等の管理に関する条例に基づく利用請求に対する処分に係る審査基準](#)

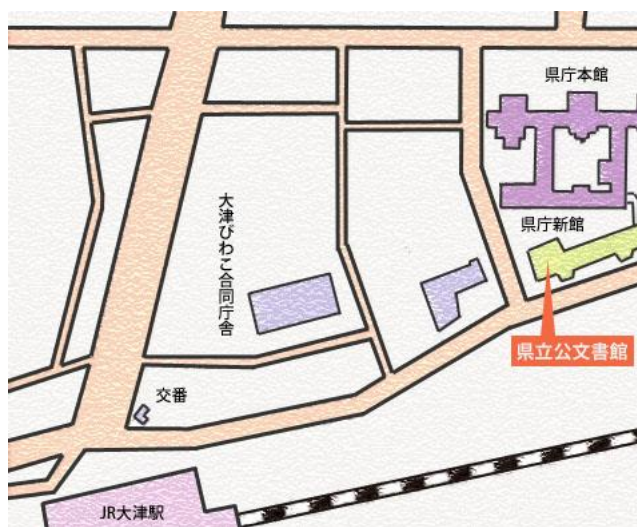


## ~~ 利用案内 ~~

開館時間 午前9時～午後5時  
休館日 土曜日・日曜日・祝日  
年末年始（12月29日～1月3日）

### 【アクセス】

- ①JR 大津駅から東へ徒歩5分
- ②京阪電気鉄道島ノ関駅から南南西（山側）へ徒歩5分



### 【利用方法】

- ①当館ホームページの「資料検索」から、閲覧したい文書を検索します。
- ②しがネット受付サービス（本県インターネットサービス）の申込フォームにおいて利用請求に必要な事項を直接入力して送信するか、または利用請求書に必要な事項を記入して郵便またはFAXで提出します。  
\*利用制限情報の審査を行い、申請後30日以内に利用決定を行います（やむを得ない事情がある場合には審査期間を延長する場合があります）。準備ができ次第、電話・メール等でご連絡いたします。
- ③来館して資料を利用します。

## 滋賀県立公文書館

〒520-8577

滋賀県大津市京町四丁目1番1号 滋賀県庁新館3階

Tel : 077-528-3126 Fax : 077-528-4813 Mail : archives@pref.shiga.lg.jp

URL : <https://archives.pref.shiga.lg.jp>

X(旧 Twitter) : 滋賀県立公文書館 (@shiga\_archives)